

第35回

## 下諏訪町健全育成研究集会の発表から

去る11月25日に、今年度の「健全育成研究集会」が町総合文化センターで行われました。児童・生徒が主役を務めました研究集会の発表の様子を、特集でお伝えします。

### 河西敏夫町校長会長挨拶

この下諏訪町健全育成研究集会は、今年で三十五回目を迎えました。下諏訪向陽高校の設立を機に始まったこの会ですが、当初は、その頃全国を吹き荒れていた校内暴力などの荒れに対して、「学校や園の教職員がどのように連携して教育活動をすすめていくか」ということが一番のテーマであり、教職員だけが参加する会でした。

その後平成十年代に入り、「開かれた学校」をすすめていくという全国的な流れもあり、この集会も多く地域の皆さんに参加いただけるようになりました。また、「荒れ」への対応・未然防止という当初の目的は、子どもたちの状況の変化により大きく変わり、発達障がい等の子どもを取り巻く多様な問題にも対応するために、専門家による講演会を行うなど、研究を深めてきました。

一方、平成二十五年度から昨年度まで開催されてきた「未来の下諏訪教育を語る会」では、「未来の下諏訪教育は、下諏訪町コミュニティスクールを軸にすえながら、地域と学校とが連携・協働してつくりあげる」ことが大切」とまとめがなされました。

以上のことから、本年度より「『子ども第一』という下諏訪町教育の理念の下、これまでの健全育成のねらいをさらに実現していくために、子どもが輝き、健全に育つ姿を発信し合い、語り合い、確かめ合う会」とすることとしました。

本日は、各学校の子どもたちが、地域とつながりながら取り組んだ教育活動の実践が発表されます。また、今回初めて地域の健全育成の取り組みの発表が、なががまCS地域連携部からあります。

ご来場の皆様方、発表をご覧いただきながら、これからの下諏訪町の子どもたちを健やかに育んでいくにはどうしたらよいか、お考えいただければ幸いです。



### 会場小景



下諏訪北小学校 P.13



下諏訪南小学校 P.13



下諏訪中学校 P.14



下諏訪社中学校 P.15



花田養護学校 P.16



下諏訪向陽高校 P.17



なががまCS P.14, 15

発行 下諏訪町教育委員会  
編集 生涯学習  
編集委員会

〒393-8501  
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40  
(下諏訪総合文化センター内)  
☎0266-27-1111(内線718)  
FAX 0266-28-0131  
E-mail=syougai@town.  
shimosuwa.lg.jp

# 第35回 健全育成研究集会

## 下諏訪北小学校



保育園のみんなと



農業委員さん方にご指導いただき。友野さんの田んぼをおかりして。



米袋に10袋とれました



水風船魚つりやわなげで遊んだよ



5年生の総合的な学習の時間。学年全体で取り組んだもち米作り、クラスごとに計画した保育園との交流、秘密基地作りについて発表しました。



ほくたち、私たちの秘密基地作り



## 下諏訪南小学校

4月に人権擁護委員の皆さんから人権の花の種などをいただき、花いっぱい委員会で育てることになりました。



種まき

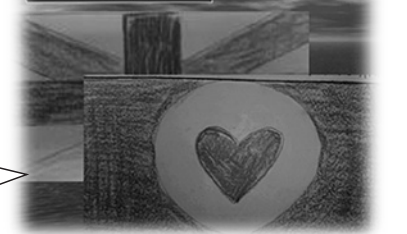


ホットあげ



5月、育苗箱から根のまわりの土が落ちないように気を付けて、プランターへの定植をしました。

花壇デザイン



7月に花壇のデザインを決め、デザインにそって定植。当番を決め、毎日水やりをしました。



人権の花を囲む会



9月の人権の花を囲む会では、友達に優しくしてもらったことや助けてもらったことなどを花のカードに書いて張り出し、花壇の花の世話の様子も発表しました。

# 子どもたちの未来の輝きのために

## 下諏訪中学校

総合的な学習の時間（なぎがま講座）

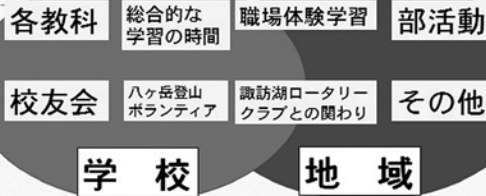


なぎがま講座という総合的な学習の時間には、雅楽講座の他に郷土料理の講座にも地域の方が講師として来ていただきました。

諏訪湖ロータリークラブとの関わり



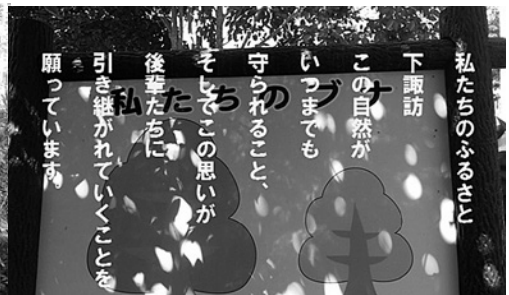
### 下諏訪中学校の行っている地域連携事業



諏訪湖ロータリークラブの方とは、年に2回、ブナ林作業と諏訪湖清掃でお世話になっています。



ロータリークラブ会長さんのお話



第三区活動風景（ナイトルゾウ）



第四区活動風景（マレットゴルフ大会）



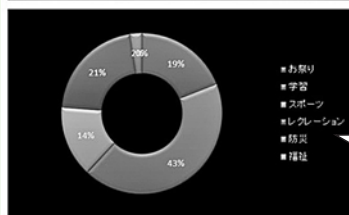
第五区活動風景（祇園祭）



十区防災訓練



ジャンル別 活動実績



各区の行事内容をまとめると円グラフのようになります。お祭、学習、スポーツ、様々な行事が活発に行われる。防災や福祉に関わる活動は、これからの課題。

# 第35回 健全育成研究集会

## 下諏訪社中学校

「社の時間」の一つ、〈下諏訪活性化プロジェクト〉。下諏訪のことを知り、下諏訪をより活性化させるために活動する講座です。

### 活動内容

- 下諏訪活性化
  - ・三角八丁への参加
  - ・埋蔵文化財センターへの訪問
- 伏見屋邸
  - ・伏見屋邸への訪問
  - ・伏見屋邸での宿泊体験
  - ・餅つき（3月に行います）

### 町PR. CMの一場面



### 町PR. CMの制作

- ・衣裳づくり、演出、撮影、編集からすべて生徒が行った。

### 埋蔵文化財センター訪問

- ・ビデオを視聴し、矢じりなどを見ることができた。館長さんの説明で、下諏訪のすごさを実感した。



### 伏見屋邸での販売



### 三角八丁

- ・キャンドル、キーホルダーを伏見屋邸で売ったり、パンフレット配りをした。
- ・当日、多く売れ反響も大きかったので、来年に引き継ぎたい。
- ・パンフレット配りによる伏見屋邸の紹介も積極的に行った結果、多くのお客さんに来ていただいた。



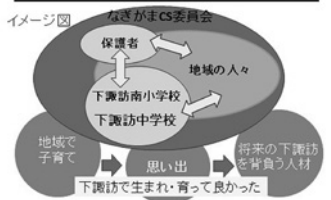
### 伏見屋邸

- ・伏見屋邸訪問では、歴史的な絵画やものが多く置かれていた。
- ・伏見屋邸宿泊には、9人参加した。下諏訪に関するカルタを体験して他学年の生徒や地域の方と楽しく過ごせました。



## なしがまコミュニティスクール (CS)

### なしがまCSとは？



### 活動のスタート 第1回地域連携合同会議



学校と保護者、地域が連携し、思い出をたくさん作り、人材の育成をはかることを目標に。活動の最初は、小中学生の代表、先生方、PTA地区役員、育成会の役員大勢の皆さん方に出席いただいた5月の合同会議から。

### 各区イベント一覧表

区分	イベント名	開催時期	主催者	協賛者
第一区	...	...	...	...
第二区	...	...	...	...
第三区	...	...	...	...
第四区	...	...	...	...
第五区	...	...	...	...
第六区	...	...	...	...
第七区	...	...	...	...
第八区	...	...	...	...
第九区	...	...	...	...
第十区	...	...	...	...

各区に分かれて、年間の行事計画の作成。みんなで意見を出し合い、子どもたちがより活発に、より主体的に参加できる行事に。

### 第二区の活動風景 (ナイトクルージング)



# 子どもたちの未来の輝きのために

## 花田養護学校

本校の小学部では、北小学校と毎年3回の交流会を行っています。交流を通して、児童の経験を広げ、社会性を養い、望ましい人間関係を育てていける力を養うことを願っています。

### 第二回目の交流（相手の気持ちに応えたい）

北小学校の企画で  
紙芝居



鍵盤ハーモニカの演奏



三回目の交流では、子ども同士の関わりが増えてきます。手あそびや手作りパズル、友達の働きかけに、自然と体が動きます。

交流会の中では、いくつもの子どもたち同士の出会いが生まれました。6年Mさんと北小Tさんは、3回の交流を通して、おちゃらかほいやズイズイずっころぼしを楽しみ、お手紙をやりとりするまでになりました。

三回目の交流も楽しみにしています。よろしくお話しします。



「おちゃらかほい」をわかりやすく教えてくれて、うれしかったです。

北小学校の皆さんの温かい働きかけに、本校の児童も精一杯応えていました。このようなことの積み重ねによって、さらに世界とつながっていく力をつけていきたいと思えます。そして、この交流が、子どもたちが社会人となる何年も先の未来にも続いていくというのは、とてもうれしいことです。

### 第一回目の交流（自分を知ってほしい）

花田養護学校の企画で  
自己紹介



手遊びの紹介



一回目の交流では、自分たちのことを知ってもらいたいと、自己紹介や遊びの紹介を行います。二回目の交流会では、北小学校による紙芝居や鍵盤ハーモニカの発表があり、音楽に合わせて指先を小さく動かしたり、うれしい気持ちを体で表していました。お互いの距離も一回目より近くなり、風船バレーをしたり、手をそえて折り紙を一緒に折ったりと、活動の深まりが見られます。

### 第三回目の交流

（自分一人でもかかわっていける）

手あそび



手作りパズル



### おわりに



○初めて参加したが、河西校長先生の説明で本会の目的とすること、推移、これからの方向が分かりやすく理解できた。小学校の発表では、自分たちの成果だけでなく他の子どもたちへの関心や影響、地域との関わりに発展していく過程がよいと思えました。中学校の発表は、地域と関わった内容でしたが、発表が極めて個性的でストーリー性があった。下諏訪町を活性化したいと願っている気概が伝わってきた。向陽高校の発表は分かりやすく、本当にレベルの高い素晴らしい内容であった。全体的に子どもたちの主体性が感じられ、これから下諏訪を託すのに明るい気持ちになった一日でした。失敗事例や反省もあっても良いと思う。

○各学校で地域の方の支援を受け、活動に繋がっていることが子どもたちの成長に良い環境ができていると思えました。今後もこのような機会を続けてほしいと思えます。PTAの方々の参加がもっとあればいいと思えます。

○子どもたちが、大変活発に輝いた顔を見せてくれて大変嬉しく感じました。子どもの力はすごいと思えました。連携(学校・地域)は大事なことであらためて感じました。

# 第35回 健全育成研究集会

## 下諏訪向陽高校

町内の各種団体と連携した  
生徒自治会の1年

長野県下諏訪向陽高校  
現3年生が生徒自治会の中心だった平成28年8月から平成29年10月を中心とした本校の取り組み



目次

- 1 本校の概略
  - (1)沿革 出身地別割合
  - (2)教育目標
- 2 本校における地域連携事業の紹介 (平成28年度)
  - (1) 主催事業
  - (2) 事業協力
- 3 3・6期生(現3年生)の特色
  - (1)特徴づくりのきっかけと学ったこと
  - ①しもすわ未来議会
  - ②下諏訪町議会議員さんたちとの懇談会
  - (2)議員さんたちとの交流の実現
  - ③「語るカフェ」創設
  - ④市長の意見
  - (3)向陽祭について
- 4 まとめ

(2)事業協力

- ①下諏訪ガーデンプロジェクト 通年
- ②社会を明るくする運動への協力 7月
- ③サマーイルミネーション制作 7月
- ④お舟祭り参加協力 7・8月
- ⑤ジュニアリーダー研修会指導生徒派遣 8月
- ⑥しもすわ未来議会 10月
- ⑦三角八丁ハロウィンパレード他協力 11月
- ⑧町議会議員さんとの懇談会 11月
- ⑨友之町イルミネーション設置協力 12月
- ⑩人権週間啓発活動への協力 12月

本校の学校教育目標の3番に、「地域との交流・連携事業を積極的に推進し、地域と協働する高校を目指す」と掲げられています。この観点から、地域連携事業が行われています。

町内各団体との事業協力です。写真は、下諏訪駅で行われた社会を明るくする運動、人権週間啓発活動の様子です。右側の写真は、今年行われたハロウィンパレードの様子です。

社会を明るくする運動  
長野県子ども・若者育成支援推進  
本部諏訪地方事務局への協力



ハロウィンパレード協力  
下諏訪町ワールドフェスティバル  
実行委員会への協力



下諏訪未来議会では、自分たちの意見が町の行政に反映するということを知り、行政に参加する経験をしました。また議員さんたちとの懇談会を学校で行いました。

本校で実施



成果

高校生一議員・世代間のギャップ  
お互い距離を縮めようと会話が弾んだ。それを埋めるような会話が弾んだ



向陽祭で実現した議員さんと「語るカフェ」



・頑張った証として卒業式にこのような横断幕を掲げていただければ私たちの3年間は有意義なものとして心に残る



将来まで地元を愛する心につながる

そして、本校通学路武居坂(向陽坂)の地域の方々の温かなご厚意をご覧ください。毎年入学式・卒業式当日、激励の横断幕を張り出してくれます。

## 参会者の感想から

○それぞれの発表で、地域ぐるみの教育の大事さがよくわかりました。地域の方の大事さ、子どもの大事さ、そして「場所」のあること。下諏訪でなければ育めない貴重な体験ができているんだなあと感じました。それは子どもたちも大人もです。今日の発表は全町民に伝えていくべきと感じました。準備していただいた方々、発表してくれた子どもたち、ありがとうございました。

○子どもたちの発表がとても良かった。それぞれが経験したことを上手に伝えられ、これまた良い経験だと思う。内容がとても面白いものが多く、近年の子どもたちの様子を知ることができた。向陽高校の考え方がとても素晴らしいと思いました。また、地域の方々が入学式や卒業式の時の横断幕を準備してくれるというのは、とても素敵なことですね。向陽の卒業生としてとても嬉しく思います。

### 松崎教育長の講評



第35回目の下諏訪町、保・小・中・特・高健全育成研究集会が、いろいろなお立場の皆さんにお集まりいただき開催できましたこと、大変嬉しく思います。本研究集会は、35年にわたる開催の成果、及び未来の下諏訪教育を語る会の実績を踏まえて、新しい試みとなります。年度当初に、青木町長から今年の町の一文字は発信発展の「発」というお話がありました。それを受け、一人ひとりの子どもが輝き、地域の皆様とかかわりながら、健全に育っている姿を発信させていただきました。

本日の発表を聞き、まず一つ、日々の花の手入れ、水をあげるなど、長期的な活動の積み重ねが大事であり達成感に繋がること。二点目として、いろいろな方々とふれあうことによって相手意識が高まり、コミュニケーション力が育ってくるなどを学ばせていただきました。

「それぞれのプレゼンはとても分かりやすく素晴らしい」「いろいろな活動がよくわかった」というご意見をいただいたり、「下諏訪町を通した保、小中学校から高等学校、特別支援学校への繋がりが見えてきた」というお話をいただいたりしたところですので、是非このことを大切にしながら、今後発展させていけたらいいなと思いました。

子どもたちの活動の価値を、それぞれのお立場で是非ご理解いただき、町全体で応援していくことこそ、真の意味の健全育成に繋がるのではないかと考えています。本日の研究集会が子どもたちの明日からの健全育成に反映されること、参加された皆様方のますますのご繁栄、ご健勝をお祈りいたしまして、講評とさせていただきます。本日はありがとうございました。

### フロアからの感想発表

○各校の取り組みの発表を聞かせていただきました。地域の方と力を合わせたり、たくさんの人や物と関わっていました。発表してくれる子どもたちの声とか写真とか映像から、健やかに育っているなあ、たくさんの笑顔があふれているなあ、一生懸命勉強しているなあと感じました。

小学校で積み上げてきたものが、中学校へ行きますと、ブナ林の作業で、諏訪のために、あるいは下諏訪活性化のために、高校では下諏訪未来議会、それは行政にまで関わる力を身につけていくことができるんだなあ、すごい力を見つけていくんだなあということも感じました。また、地域の方も子どもたちを支える土台を作っているんだなあ、町全体で動き始めているということを感じました。

私は小学校の教員なんですけれども、このように小・中・特・高の皆さんが集まって、発表し合う。こういう場で、これからの子どもがどういうふうに着ていくのかという、イメージを作りあげるといふか、イメージを持つチャンスにもなりました。とてもありがたかったです。

各校の子どもたちもそれぞれ素晴らしい発表で、とても清々しい気持ちになりました。ありがとうございました。

○今回の発表では、他の学校の活動とかにもふれられることができ、とてもいい機会になりました。ありがとうございました。

# ブックカフェ 2017 へ ようこそ

10月22日に図書館で行われたブックカフェ。あいにくの雨降りになってしまいましたが、大勢の皆さんが参加し、楽しく思い出に残る会になりました。



ブックトークのはじまり、はじまり

それぞれのテーブルには、お茶やお菓子とそして「本」。次の出番は誰かな？



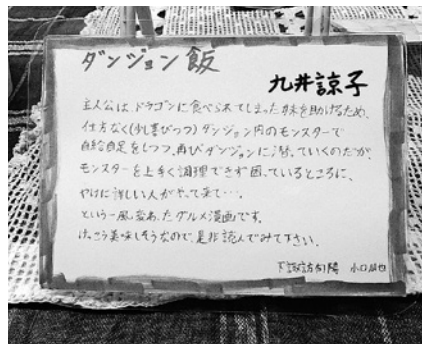
向陽高生による大型絵本の読み聞かせ



館長さんと校長先生のブックバトル (時間を決めた本の紹介ゲーム)



皆さんに描いてもらった読書紹介カードやポップも並べられました。



## 11月6日

カラカラカラ：大豆を炒る音と、香ばしい匂い。節分になると、幼い頃の思い出が甦<sup>よみがえ</sup>ってきます。玄関を開け、豆を一握りつかんで外に向い「鬼は外」を唱えながら三回投げつけます。鬼が家の中に入って来ないように素早く戸を閉めます。そして、家の中の各部屋に「福は内」を三回唱えながら、なるべく踏みつぶさない所に豆をまきます。

豆まきが終わると、年の数だけ豆を掴<sup>つか</sup>みます。一度に掴むと縁起がよいとのこと、何回も挑戦しました。この豆は、小さな袋に入れて、神棚に供えます。雷が鳴ったら一粒ずつ食べると、家に雷が落ちないということでした。

風習や方法は、その土地によって違うと思いますが、昔の人は、信心深かったなあと思います。現在、我が家の豆まきは、後の始末を考えて落花生です。皆様のお宅は？さて、豆まきの翌日からは暦の上で春！暖かい日差しが待ち遠しい今日この頃ですが、生活の中に素敵な笑顔あふれる毎日を、心よりお祈りいたします。

(松崎 泉)

